

おひさま通信

特別臨時号



< 県児童センターでの点灯式 >

「南信州おひさまファンド」へのご出資を通じて、おひさま発電所をご支援いただきありがとうございます。6月の事業報告の際にお送りしました前号に引き続き、特別臨時号として、長野県飯田市よりみなさまに当事業の最新情報をお知らせいたします。(おひさま通信は通常毎年6月事業報告と共にお送りいたします。)

< 目次 >

おひさま発電所順調に稼動中！
おひさま発電所のグリーン電力で音楽ライブ開催！
エスコ事業順調に進展中
飯田市環境協議会の今村会長へのインタビュー
おひさま発電所への視察団急増中！

2005年9月



おひさま進歩エネルギー有限公司

長野県飯田市本町2-15 いとうや3階

電話：0265-56-3711 FAX：0265-56-3712

< おひさま発電所のマスコットキャラクター「さんぼちゃん」は、一步二步三歩と着実に歩みます >



おひさま発電所順調に稼動中！

みなさまの出資によって今年の4月に稼動を開始したおひさま発電所はその後順調に稼動しています。稼動開始から8月までで、合計38箇所、設備容量208kWの施設から、11万1,880kWhが発電されました。これにより、二酸化炭素7,384キログラムが削減されました。削減された二酸化炭素の量を灯油に換算すると29,640リットル、ガソリンでは31,808リットル(燃費15km/リットルの車で月までの距離(約384,400km)の1.2倍)が節約されたこととなります。



<山本児童館のおひさま発電所>

世界初！グリーン電力集中管理システム導入！

各おひさま発電所施設の毎日の発電量と「グリーン電力」の発電量は「グリーン電力集中管理システム」によってコンピュータネットワークを通して自動集計されています。このような取り組みは全国で初めてです。このシステムを利用することにより、効率的に発電量、「グリーン電力」の発電量を計測することが可能になります。計測された、おひさま発電所からの「グリーン電力」は「グリーン電力証書」として販売、活用されています。

グリーン電力、グリーン電力証書、グリーン電力集中管理システムとは？

太陽光・風力等の自然エネルギーから生まれた電力は、明かりをつけたりエアコンを動かしたりする電気としての力(価値)に加え、省エネルギー・二酸化炭素削減などといった「環境付加価値」を持っています。「グリーン電力」は、化石燃料や原子力からの電力とは区別して、自然エネルギーの環境付加価値部分のみを切り離して売買できる方法として生まれました。

現在、日本では「グリーン電力」の価値を形にした「グリーン電力証書」という形で取引が行われており、中立な第三者機関(グリーン電力認証機構)による認証制度も整備されています。

『飯田市おひさま発電所事業』では、世界で初めて太陽光発電による「グリーン電力」を、コンピュータネットワークを用いて自動集計する「グリーン電力集中管理システム」を新しく開発、導入しました。

「グリーン電力集中管理システム」が落雷の被害を受ける！

変わりやすい夏の気候に伴う落雷の影響により、「グリーン電力集中管理システム」の一部で不具合が生じています。発電データは蓄積され保存されていますので、集計に影響はありません。現在、雷をやさしく受けとめる最善策を検討中です。



おひさま発電所のグリーン電力で音楽ライブ開催！

近年、グリーン電力に対する注目が高まっており、様々な場でグリーン電力が利用されています。私たちのおひさま発電所からのグリーン電力は、(株)自然エネルギー・コムと協力し“ENERGY GREEN”(エナジー・グリーン)というブランド名で各所で活用されています。

7月16日から18日にかけて、静岡県掛川市で行われた「ap bank fes'05」というライブイベントでは、3日間のうち1日分の電力(6,000kWh)がおひさま発電所からのグリーン電力でまかなわれました。このイベントを主催した「ap bank」は、アーティストの小林武史氏や櫻井和寿氏(ミスター・チルドレン)が中心となって環境に関するプロジェクトに融資をする非営利組織です。会場には3日合計で約6万人



< 「ap bank fes'05」のグリーン電力証書 >

「ap bank」を生んだ Artists' Power の発足仕掛け人でもあり、このライブツアーはグリーン電力100%で運営される「ZEPP」(ライブハウス)の利用や「バイオマスカップ」の導入など、現在の日本でできるエコなライブの集大成といえます。

このように、今後もおひさま発電所からのグリーン電力を全国にアピールし、広げていきたいと思っておりますのでどうぞご期待ください。

もの人々が集まり、会場に設置されたグリーン電力のブースでは、多くの人々が飯田市内のおひさま発電所紹介に熱心に耳を傾けてくれました。

また7月24日から8月3日まで行われた、坂本龍一氏のライブツアー「JAPAN TOUR 2005- in association with Artists' Power」ではリハーサル使用電力の半分(300kWh)がおひさま発電所からのグリーン電力でまかなわれました。坂本氏は前述の



< 自然エネルギーブースを訪れる人々 >



エスコ事業順調に進展中

もう一つの市民出資事業である、エスコ事業は初期診断の真っ最中です。飯田市内各所で当事業の営業活動を通じて、飯田市内の人々の環境意識ばかりでなく、街の活力、商店の後継者難の問題、商店街の栄枯盛衰等、様々なことがわかってきました。当初の事業目的に掲げた通り、当エスコ事業を商店街の活性化を含めた総合的な街づくり事業として展開していくことの必要性を改めて感じます。

なお、現在初期診断後の次ステップとして、初期診断結果が出はじめていますが、ある店舗では、一年間でエネルギー消費量が19%、二酸化炭素排出量が15%も削減できることがわかりました。予想以上の好結果に私たちも大変うれしく思います。今後の進展にご期待ください。

エスコ事業とは？

事業所等に対して省エネルギーの可能性を診断し、具体的な改善提案と改良・施工を行って、エネルギーコストを削減させる事業です。事業契約までの流れは、初期診断 仮提案 本診断 本提案 契約 となります。



飯田市環境協議会の今村会長へのインタビュー

飯田市環境協議会の会長である今村良子さんに飯田市の街づくりへの想い、おひさま進歩エネルギー有限会社への期待等、様々な事柄についてお話を伺いました。

今村会長の話

飯田市は以前の市長の時代から「環境文化都市」を掲げて活動しており、全国的には環境意識の高い自治体として認知されています。しかし、実際は一部の環境に関心のある人々の活動に限られており、環境に対する取り組みが広くは浸透していないのが現状です。全ての市民の方々にできるだけわかりやすく環境に対する取り組みを呼びかけ、まずは小さなことから取り組んでいただき、少しずつ環境に対

する意識を向上させていき、言葉だけではなく、うわべだけでなく、飯田市を本物の「環境文化都市」にしていきたいです。その目標を達成するためには、「おひさま進歩エネルギー有限会社」さんや、研究者の方々等、専門知識が豊富な人々の協力が必要です。

おひさま発電所事業はすでに出発し、順調に成果を挙げており、私も大変うれしく思っております。ゴミや自然環境など、様々な環境問題がありますが、エネルギー問題は特に重要な問題なので、皆さんのリーダー役になって、飯田市の活動を引っ張って行ってほしいです。また、エスコ事業についても、成功させるのは容易なことではないと思いますが、おひさま発電所事業を順調に進めている力で、エスコ事業も成功させてくれると期待しております。飯田市の環境に対する取り組みが全国のモデルとなれるようにこれからもご協力をよろしくお願いします。



<今村 良子会長>

飯田市環境協議会とは？

飯田市民、行政、事業者のパートナーシップ会議として、市の環境プランや新エネルギー、省エネルギー地域計画の推進を行うことを目的として設立されました。当社が昨年度より補助金として受けている「環境と経済の好循環のまちモデル事業」の交付金は、今年度より飯田市に替わって当協議会が受け入れることとなり、当社への助成金も協議会を通じて環境省より交付されることとなっています。



おひさま事業への視察団急増中！

ユニークな取り組みである飯田市おひさま事業への注目度は全国的にも非常に高く、市外からの視察団が続々と訪れています。また、メディアでも全国紙各紙や電気新聞、日本農業新聞などの業界紙、地元の新聞等で、再三紹介されています。このような視察やメディアの紹介が、第2、第3のおひさま発電所事業につながることを願いながら、丁寧に対応させていただいています。「世界の飯田市おひさま発電所」の情報発信者としての役割を全うし、社会貢献にもつくしていく所存です。

<視察団一覧(平成17年度8月まで)>

4/10 南信州飯田 エコツーリズム研修	7/13 岡山市議
5/2 甲府市立竹富中学校	7/27 東京都小平市議、 京都府亀岡市議 福井県勝山市議
5/19 長野県高森町議	7/30 PVネット
6/23 大阪府貝塚市議	8/22 桜美林大学 伊藤教授
7/11 鳥取県鳥取市議	8/29 群馬県嬭恋村



<群馬県嬭恋村の視察対応をする原社長(左)>

編集後記

今号は特別臨時号としてお送りしました。本通信は毎年1回6月に事業報告と共にお送りするものですが、それ以外にも機会があるたびにお届けしていく予定です。なお、10月29日にはおひさま発電所オープニングイベントを飯田市にて開催いたします。直に事業成果と飯田に触れていただける絶好の機会となっておりますので、ぜひご参加ください。スタッフ一同でみなさまにお会いできるのを楽しみにしています！